

‘The Value Chain for Philippine Tuna Commodity: Recent Developments and Future Directions’, Proceedings of the Fourteenth Biennial Conference of the International Institute of Fisheries Economics & Trade, (in CD form issued by) IIFET, October 2008.

〔概要〕

2008年7月、ベトナムで開催された IIFET2008（国際漁業経済貿易学会 2008 年度大会）での報告内容のプロシーディング。報告は E.Belleza と共同報告を行ったが執筆は単独。M.ポーターのバリュー・チェーン理論を援用して、フィリピン・マグロ産業の付加価値の源泉を分析する。缶詰会社 6 社のうち 5 社がミンダナオ島・ゼネラルサントスに集中すること、漁獲から輸出まで一貫生産する企業があることなどが特徴として挙げられる。